

どのペアレンタルコントロール機能を使っていますか？

～保存版～

全国において、SNS がきっかけとなり事件に巻き込まれる子どもたちが数多くいます。福井県も例外ではありません。日々、学校と家庭でネット利用の注意喚起をしていますが、ネットの中の人々は巧妙に子どもたちへと近づいてきます。子どもたちもしっかり知識をもって、気を付けて行動しているのに、トラブルはなくなりません。片時も子どもの側を離れずに、ネットの危険から守りたいものですが、そんなことは不可能です。だからこそ、生活の中でペアレンタルコントロールを活用して子どもたちを守っていただきたいと思います。

1：ゲーム機器のペアレンタル機能

今、子どもたちが使用しているゲーム機器はペアレンタルコントロール機能がついている物がほとんどです。実際、知らずに使っていない人も多いと思うのですが『〇〇〇（ゲーム機名） ペアレンタルコントロール』と検索すると、設定方法を分かりやすく説明してくれます。

- 《内容》
- ・ゲームの時間を制限する
 - ・ゲームソフトのダウンロードを制限する
 - ・他人とのコミュニケーションを制限する など

制限時間を超えるとその知らせが来て制限がかかるため、使いすぎることを防げます。



2：携帯内にあるフィルタリング機能の活用

フィルタリングアプリを使うのは、子どもも大人も面倒だと感じている方でもすぐに使えるペアレンタルコントロール機能と言えば、各携帯内にあるフィルタリング機能です。

スクリーンタイム（iPhone）や Digital Wellbeing（Android）というような機能です。



どのアプリを何時間使っているか、親の携帯から確認することができます。そのため、管理するだけではなく、共通の話題となり楽しい会話も増えていくはずですよ。（注意するための証拠として、利用するのではなく、子どもが今どんなことに興味をもっているか把握するために使うこともとても大切です。）



3：フィルタリングアプリの活用

ネット内の有害コンテンツから子どもたちを守ることができます。その年齢に応じて設定することができ、お子さんと相談しながら設定することができます。

例：Galaxy(サムソン)や
Xperia(ソニー)など

例：iPhone や iPad
(アップル)

スマホの OS	Android		iOS	
対象	web	アプリ	web	アプリ
ドコモ、KDDI (au)、 ソフトバンク・ワイ モバイル	<u>「あんしんフィルター」</u> ※1  ※大手携帯電話事業者のフィルタリングサービスは、「あんしんフィルター for ○○」の名称に統一され、アイコンも同じデザインを使用しています。		<u>「スクリーンタイム」</u> ※2 (iOS11 以前では 「機能制限」)	
その他の携帯電話 事業者 (いわゆる“格安スマホ” “格安 SIM” の事業者等)	各事業者が提供するフィルタリングサービス、もしくは  各種フィルタリングアプリ等 ※3 (例)「iフィルター」 (デジタルアーツ株式会社)			

※1 Android 端末の一部の機種では、「あんしんフィルター」ではなく、OS の機能や他のアプリ（例：Google が提供しているファミリーリンク）等を使用する必要があります。購入もしくは機種変更の際に御確認ください。

※2 iPhone や iPad は、基本的に「あんしんフィルター」等のフィルタリングアプリで制御できるのは web 接続のみとなります。アプリに関するコントロールについては、Apple が提供している「スクリーンタイム」等を使用する必要があります。

これらの機能で、一つ選ぶというよりも、お子さんの生活パターン、発達段階に応じて組み合わせていく必要があります。あくまでも一緒に管理していくため、一度選んで設定するだけで終わりではなく、長期休暇などに、親子で設定の見直しをすることも恒例にしていけるといいですね。



<参考>※ 総務省「インターネットトラブル事例集（2023年版）」

https://www.soumu.go.jp/use_the_internet_wisely/trouble/

※ 子ども家庭庁青少年の保護者向け普及啓発リーフレット「保護者がおさえておきたい4つのポイント」

<https://www.cfa.go.jp/policies/youth-kankyou/leaflet/>

※ 「スマートフォン等のフィルタリング啓発チラシ」（県民安全課作成）

<https://www.pref.fukui.lg.jp/doc/kenan/seisyounenikusei/filtering.html>